

# パーソナルオーディオドッキングシステム

## 取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

<div> <div>Made for</div> <div> </div> <div>iPod iPhone</div> </div>
--

©2011 Sony Corporation Printed in China

<div> <div>品名</div> <div>パーソナルオーディオドッキングシステム</div> </div>
<div> <div>型名</div> <div>SRS-GM5iP</div> </div>
<div> <div>保証書</div> <div>T02-1</div> </div>
<div> <div>ここに保証書が入ります</div> </div>
<div> <div>Complete the film by inserting the warranty at this position.</div> </div>
<div> <div>在此處插入保證書完成菲林。</div> </div>
<div> <div>在此位置插入保証书以完成胶片。</div> </div>

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。	<a href="http://www.sony.co.jp/support">http://www.sony.co.jp/support</a>
<b>使い方相談窓口</b>	
フリーダイヤル……………0120-333-020	左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
携帯電話・PHS 一部のIP電話・0466-31-2511	
<b>修理相談窓口</b>	
フリーダイヤル……………0120-222-330	を押しってください。直接、担当窓口へおつなぎします。
携帯電話・PHS 一部のIP電話・0466-31-2531	
<small>※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。</small>	
<b>FAX (共通) 0120-333-389</b>	

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

## ⚠ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る
この「安全のために」をよくお読みください。
定期的に点検する
1年に1度は、AC/パワーアダプターのプラグ部とコンセントの間にはこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットやAC/パワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
<div> <div>変な音・においがしたら、煙が出たら</div> <div></div> <div>↓</div> </div>

- 電源を切る
- AC/パワーアダプターをコンセントから抜く
- お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味			
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。			
<span><span><span>⚠</span></span></span> <b>危険</b>	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。		
<span><span><span>⚠</span></span></span> <b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。		
<span><span><span>⚠</span></span></span> <b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。		
注意を促す記号			
<span><span><span>🔥</span></span></span> 火災	<span><span><span>⚡</span></span></span> 感電		
行為を禁止する記号			
<span><span><span>🚫</span></span></span> 禁止	<span><span><span>🚫</span></span></span> 分解禁止	<span><span><span>🚫</span></span></span> ぬれ手禁止	<span><span><span>🚫</span></span></span> 接触禁止
行為を指示する記号			
<span><span><span>🔧</span></span></span> スラグをコンセントから抜く	<span><span><span>!</span></span></span> 指示		

<span><span><span>⚠</span></span></span> <b>警告</b>	下記の注意事項を守らないと
<span><span><span>🔥</span></span></span> <span><span><span>⚡</span></span></span> 火災 感電	<b>火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。</b>

**指定以外のAC/パワーアダプターを使わない**

家庭用電源で使用するときは、必ず指定のAC/パワーアダプターを使用してください。破裂や過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 禁止
---

**内部に水や異物を入れない**  
**本機の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない**

火災や感電の危険をさけるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの入ったものを置かないでください。本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火炎源を置かないでください。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、AC/パワーアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 禁止
---

**電源コードを傷つけない**  
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- AC/パワーアダプターを抜くときは、必ずアダプター本体を持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に交換をご依頼ください。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 禁止
---

**湿気やほこり、油煙、湯気が多い場所や直射日光のあたる場所には置かない**

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 禁止
---

**雷が鳴りだしたら、AC/パワーアダプターに触れない**

本機やAC/パワーアダプターに触れると感電の原因となります。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 接触禁止
---

**ぬれた手でAC/パワーアダプターにさわらない**

感電の原因となることがあります。

<span><span><span>🚫</span></span></span> ぬれ手禁止	
--	---

**自然放熱を妨げない**  
布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。壁や家具に密接して置いて、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 禁止	
---	---

**安定した場所に置く**

ぐらついた台の上や傾いたところに置くと、製品が落ちてけがの原因となります。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 禁止
---

**AC/パワーアダプターは抜き差ししやずいコンセントに接続する**

本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

<span><span><span>!</span></span></span> 指示
---

**コード類は正しく配置する**

コード類は定に引っかけたりして引っばると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

<span><span><span>⚠</span></span></span> <b>注意</b>	下記の注意事項を守らないと <b>けが</b> をしたり <b>周辺の家財に損害</b> を与えたりすることがあります。
--	--

**内部を開けない**  
感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 分解禁止
---

**はじめからボリュームを上げすぎない**

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、デジタルオーディオプレーヤーなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

<span><span><span>🚫</span></span></span> 禁止
---

**長時間使用しないときはAC/パワーアダプターを抜く**

長時間使用しないときは、安全のためAC/パワーアダプターをコンセントから抜いてください。

<span><span><span>🔧</span></span></span> スラグをコンセントから抜く
--

**お手入れの際、AC/パワーアダプターを抜く**

AC/パワーアダプターを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

<span><span><span>🔧</span></span></span> スラグをコンセントから抜く
--

## 電池についての安全上のご注意

**液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。**

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

<b>乾電池</b>
単4形(マンガン電池は使用できません。)
<b>ボタン型電池</b>
リチウム電池 CR2025(リモコン用)

<span><span><span>⚠</span></span></span> <b>危険</b>	<b>電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない</b>
	液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
	<b>電池を誤って交換すると爆発する危険があります。必ず同一タイプのものと交換してください。</b>

<span><span><span>⚠</span></span></span> <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。</li> <li>機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。</li> <li>充電しない。</li> <li>火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。</li> <li>コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。</li> <li>液漏れした電池は使わない。</li> <li>使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。</li></ul>
--	--

**共通**  
**電源が入らない。**

- AC/パワーアダプターがコンセントにしっかり差し込まれているか確認する。
- 電池が正しく入れられているか確認する。
- 電池が消耗していたら、すべて新しいものと交換する。

**共通**  
**音が入らない。**

- VOLUME+または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)で音量を調節する。

**共通**  
**異なる二種類の音源が同時に再生される。**

- iPodまたは外部機器を取り外してください。

**共通**  
**OPR/BATTランプが点滅する。**

- リモコンの信号を受信したときまたは電池残量が少なくなると、OPR/BATTランプが点滅しますが、故障ではありません。

機銘板は、本機の底面に表示してあります。

## 保証書とアフターサービス

**保証書**  
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

**アフターサービス**  
**調子が悪いときはまずチェック**  
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへお買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口」のご案内にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

**保証期間中の修理は**  
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

**保証期間経過後の修理は**  
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

**部品の保有期間について**  
当社では補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

## 使用上のご注意

**取り扱いについて**

- 次のような場所に置かないでください。
  - 一温度が非常に高いところ(40℃以上)や低いところ(0℃以下)。
  - 一直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 一風呂場など湿気が多いところ。
  - 一窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。
  - 一ほこりの多いところ。
  - 一テレビやプロジェクターのそば。
ブラウン管タイプのテレビやプロジェクターの近くで使用する場合は十分に離してご使用ください。本機をこれらに近づけすぎると画面に色むらが生じる場合があります。

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 本機の内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気に変化し、使えなくなる場合があります。

**AC/パワーアダプターについて**

- コードを無理に曲げたり、上に重い物をのせたりしないでください。
- アダプターを抜くときは、コードを引っ張らずに、アダプター本体を持って抜いてください。
- 長い時間使わないときは、アダプターをコンセントから抜いてください。

**iPod及びiPhoneの総称について**

- 特別な場合を除き、この取扱説明書ではiPodおよびiPhoneの総称として「iPod」と記載しています。

## 故障とお考えになる前に

本機が正しく動作しないときは、下記の項目をチェックしてください。それでも正しく動作しないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。

<b>共通</b>
<b>電源が入らない。</b> <ul style="list-style-type: none"><li>AC/パワーアダプターがコンセントにしっかり差し込まれているか確認する。</li> <li>電池が正しく入れられているか確認する。</li> <li>電池が消耗していたら、すべて新しいものと交換する。</li></ul>

**音が入らない。**

- VOLUME+または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)で音量を調節する。

**雑音が入る。**

- 携帯電話などを本機から離して使用する。

**異なる二種類の音源が同時に再生される。**

- iPodまたは外部機器を取り外してください。

**OPR/BATTランプが点滅する。**

- リモコンの信号を受信したときまたは電池残量が少なくなると、OPR/BATTランプが点滅しますが、故障ではありません。

<b>iPod部</b>
iPodから音が出ない。 <ul style="list-style-type: none"><li>iPodがしっかり接続されているか確認する。</li></ul>

**本機からiPodの操作ができない。**

- iPodがしっかり接続されているか確認する。

**iPodの充電ができない。**

- iPodがしっかり接続されているか確認する。
- AC/パワーアダプターがしっかり接続されているか確認する。

**iPodの充電はできるがiPodを操作しても音が出ない。**

- ACアダプターでご使用の場合、本機の電源を切ってもiPodへの充電は継続されます。再生したい場合は本機の▶|| (再生 /一時停止) ボタンを押してください。

**AUDIO IN部**

音が出ない。

- オーディオケーブルがしっかり接続されているか確認する。

音量が小さい。

- 本機と接続している外部機器の音量を確認してください。

**リモコン部**

リモコンが動作しない。

- リモコンの電池が消耗していたら、新しいものと交換する。
- リモコン受信部が正しく受信できる方向にリモコンを向けているか確認する。

- リモコン受信部をふさがない。
- 直射日光や蛍光灯などの強い光が当たる場所にリモコン受信部をさらさない。
- リモコンは、本機のものなるべく近くで使用する。

主な仕様	
<b>iPod部</b>	
出力最大	DC 5 V 1 A
<b>スピーカー部</b>	
実用最大出力	直径約5.0 cm、6 Ω 2 W+2 W(全高調波重10 %) ステレオ(JEITA *)
<b>音声入力</b>	オーディオ イン端子(直径3.5 mm ステレオミニジャック)
<b>消費電力</b>	12 W
<b>電源</b>	家庭用電源(AC 100 V、 50 Hz/60 Hz)
<b>最大外形寸法</b>	約226 mm × 165 mm × 164 mm (幅×高さ×奥行き、最大突起部含む)(JEITA *)
<b>質量</b>	約1.1 kg(電池を含まない)

\* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

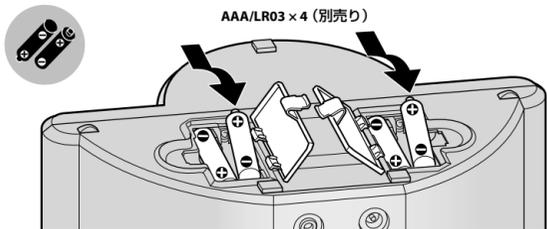
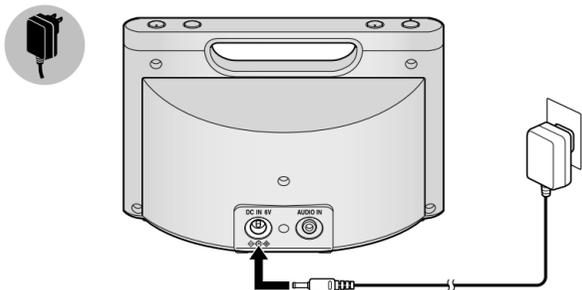
**付属品**  
iPhone 3GおよびiPhone 3GS用Dockアダプタ①(1)\*  
AC/パワーアダプター(1)  
リモコン(リチウム電池入り)(1)  
取扱説明書・保証書(1)  
ソニーご相談窓口のご案内(1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

\* 本機に付属しているアダプタはiPhone 3G、iPhone 3GS以外にはご使用になれません。

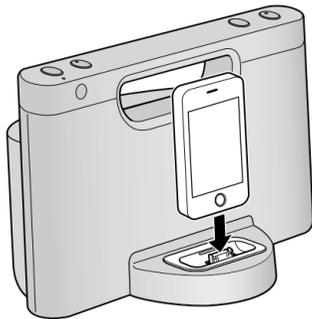
## スタートアップガイド

1

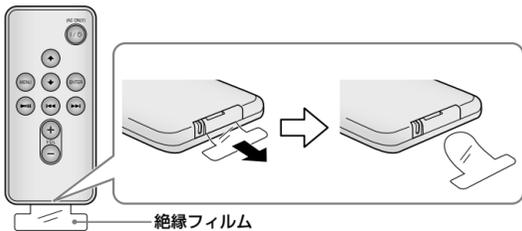


- マンガン電池(R03)は使用できません。
- いかなる電池も本機で充電できません。

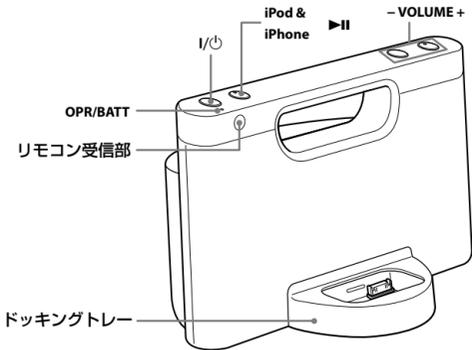
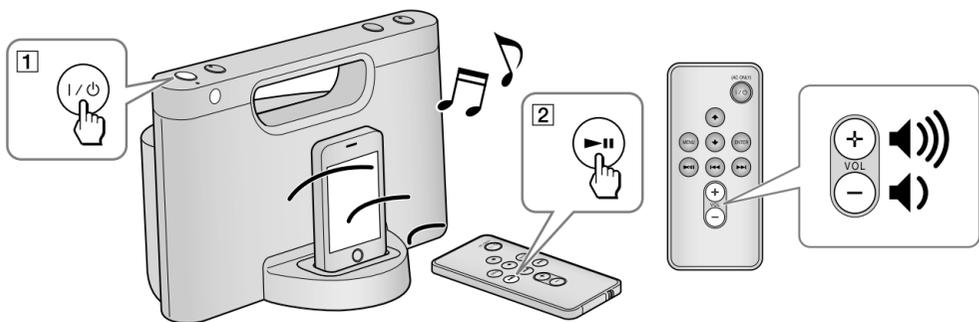
2



3



4



VOLUME + と 音量ボタンに凸部(突起)がついています。

## 電源について

家庭用電源または乾電池で本機を使用できます。

### 電源管理システム

iPod (またはAUDIO INジャックに接続された機器)の再生が停止してから約20分間何も操作しないと、本機の電源は自動的に切れます。

### 家庭用電源で使う

付属のACパワーアダプターを本機背面のDC IN 6Vジャックにしっかり差し込んだあと、コンセントに差し込む。

### ACパワーアダプターに関するご注意

- 乾電池で本機をお使いになるときは、ACパワーアダプターをコンセントとDC IN 6Vジャックから抜いてください。使用前に外部電源との接続が切断されているか確認してください。

- この製品には、付属のACパワーアダプターをご使用ください。付属以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



### 乾電池の装着について

単4形アルカリ電池(LR03)4個または単4形充電電池(NH-AAA) 4個を入れる。

使用電池	使用時間
ソニー単4形アルカリ電池 (LR03)	10
ソニー単4形充電電池(NH-AAA)	8

\* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。実際の電池持続時間は本機の実操作環境によって異なる可能性があります。

### 乾電池を交換する時期

電池残量が少なくなるとOPR/BATTランプが暗くなり、音が歪むことがあります。

### 電池に関するご注意

- マンガン電池は使用できません。
- いかなる電池も本機で充電できません。
- ピンセットなどの金属類と電池と一緒に携帯・保管しないでください。電池の+と-が金属類とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 電池を入れるときは+と-を確かめてください。
- 長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液もれを防ぎます。
- 同一タイプの電池をお使いください。
- 電池を交換するときはすべて新しいものと交換してください。
- 電池性能はメーカーや電池の種類によって異なります。特に温度が低いところでの使用において、電池持続時間が測定値より少ない場合があります。

### iPodを本機で充電するには(家庭用電源接続時のみ)

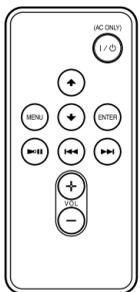
ACパワーアダプターをコンセントにつなぎ、本機にiPodを接続してください。充電が自動的に開始します。充電の状態はiPod本体に表示されます。詳しくは、お使いのiPodの取扱説明書をご覧ください。

### 本機の電源を入/切する

I/O (電源) ボタンを押す。電源が入るとOPR/BATTランプが点灯します。

## リモコンについて

初めて付属のリモコンをお使いになるときは、絶縁フィルムを取り除いてください。本機のリモコン受信部  にリモコンを向けてください。



### VOL + と 音量ボタンに凸部(突起)がついています。

I/O (電源) ボタン電源を入/切する。電源が入るとOPR/BATTランプが点灯する。乾電池使用時は、本機の I/O (電源) ボタンを押してください。リモコンの I/O (電源) ボタンは、ACパワーアダプター使用時のみ、操作できます。

- ▶ (再生/一時停止) ボタン
- iPodを再生する。または再生中のiPodを一時停止する。
- ボタンを押したままにするとiPodの電源が切れる。

- ▶▶ (早送り) ボタン
- 次の曲へ進む。
- 曲を聞きながら、聞きたい部分が見つかるまでボタンを押したままにする。
- 一時停止中にiPodの表示窓の再生時間を見ながら、聞きたい部分が見つかるまでボタンを押したままにする。

- ◀◀ (早戻し) ボタン
- 前の曲に戻る。再生中にこの操作を行うと現在再生中の曲の頭に戻る。前の曲に戻るには、ボタンを2回押す。
- 曲を聞きながら、聞きたい部分が見つかるまでボタンを押したままにする。
- 一時停止中にiPodの表示窓の再生時間を見ながら、聞きたい部分が見つかるまでボタンを押したままにする。

- ⬇ (アップ) / ⬆ (ダウン) ボタン
- メニューアイテムや再生する曲を選ぶ。

MENU ボタン

- 前のメニューに戻る。
- ボタンを押したままにするとメインメニューに戻る。

ENTER ボタン

- メニューの実行や曲の再生をする。

VOL +/- (音量 +/-) ボタン

- 音量を調節する。

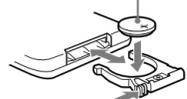
### ご注意

- お使いのiPodによってはリモコンで一部行えない操作があります。

## リチウム電池を交換するとき

リモコンに入っているリチウム電池は、通常の使用では約6ヶ月持続します。電池が消耗すると、リモコンは正常に作動しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったりします。そのようなときは、新しいソニー製リチウム電池CR2025と交換してください。

### 側を上に入れて入れる



### 電池に関する警告

長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液もれを防ぎます。

### リチウム電池に関するご注意

- 使いきった電池はすぐに廃棄してください。電池は幼児の手の届かないところに置いてください。万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- 接触不良を防ぐため、電池を乾いた布でよく拭いてください。
- 電池を入れるときは+と-を確かめてください。
- ピンセットなどの金属類と電池と一緒に携帯・保管しないでください。電池の+と-が金属類とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 直射日光や火の近くなど、温度の高いところに電池を置かないでください。

### 警告

電池の+と-の向きをまちがえて入れると破裂する恐れがあります。内蔵の電池と同一タイプの電池をお使いください。

## iPodを聞く

### iPod & iPhone 対応モデル

本機には下記のiPod & iPhoneが対応しています。本機に接続して使用する前に、お使いのiPod & iPhoneを最新のソフトウェアにアップデートしてください。

iPod touch (第4世代)	iPod touch (第4世代)は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPod touch (第3世代)	iPod touch (第3世代)は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPod touch (第2世代)	iPod touch (第2世代)は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPod touch (第1世代)	iPod touch (第1世代)は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPod nano (第6世代)*	Dock アダプターなしでご使用できます。
iPod nano (第4世代)	iPod nano (第4世代)は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPod nano (第3世代)	iPod nano (第3世代)は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPod nano (第2世代)	iPod nano (第2世代)は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPod (第5世代)	iPod (第5世代)は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPod classic	iPod classic は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPhone 4	iPhone 4 は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPhone 3GS	iPhone 3GS は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。
iPhone 3G	iPhone 3G は Apple Inc. から購入された Dock アダプターをご使用ください。

- \* iPod nano 第6世代には専用の Dock アダプターがありません。(2011年3月現在)
- リモコンの MENU、▶、◀、ENTER ボタンで iPod nano 第6世代の操作は行えません。

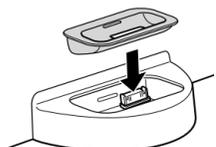
### 商標

iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod, iPhone 専用 に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているデバイスによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。本製品を iPod、又は、iPhone と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。

最新の iPod & iPhone 対応機種については、下記サポートページをご覧ください。  
<http://www.sony.jp/support/av-acc/>

## Dockアダプタ

別売りの iPod を本機に接続して音楽を楽しむことができます。iPod を本機に接続するとき、iPod お買い上げ時に付属の Dock アダプター、Apple Inc. 社から購入したものを ご使用ください。



### 再生方法

- お使いの iPod の Dock アダプターを装着する。
- Docking Tray に iPod を装着する。
- ▶▶ ボタンを押す。乾電池で本機をお使いになるときは、本機の I/O (電源) ボタンを押してから ▶▶ ボタンを押してください。iPod の再生が開始されます。iPod の再生を開始するには、iPod の再生を本機または iPod ボタンで操作を行うことができます。

### Dockアダプタを本機から取りはずすには

内側の溝に平らなもの (マイナスドライバーなど) を引っ掛けて持ち上げてください。



### ご注意

- 安定した接続を確保するために、iPod のケースやカバーははずして Docking Tray に装着してください。
- iPod の装着および取りはずし時は、本機の Dock コネクタと同じ角度で iPod を抜き差ししてください。iPod を前後に倒して無理に取りはずそうとすると Dock コネクタが破損する恐れがあります。
- Docking Tray に iPod を装着したまま本機を持ち運ばないでください。
- iPod の装着および取りはずし時は、Docking Tray をしっかり押さえてください。
- iPod を取りはずす前に再生を一時停止してください。
- iPod の電池残量が非常に少ない場合は、しばらく充電してから操作してください。
- iPod touch や iPhone は電源を入れないと動作しません。操作する前に iPod touch や iPhone の電源を入れてください。
- ソニーは本機と接続の iPod データの破壊や損失について、責任を負いません。
- Apple Inc. のウェブサイト で iPod 環境条件の詳細をご確認ください。

### 音量調節するには

VOLUME + または - ボタン (リモコンの場合、VOL + または - ボタン) で音量を調節する。

### ちょっと一言

- 最大または最小音量に設定すると、OPR/BATT ランプは3回点滅します。

## 別売りの外部機器をつなぐ

携帯デジタルミュージックプレーヤーなどの外部機器を本機に接続して、スピーカーから流れる音を楽しむことができます。接続する前にすべての機器の電源を切ってください。

- 本機背面の AUDIO IN ジャックと外部機器をオーディオケーブル(別売り)でしっかり接続する。
- I/O (電源) ボタンを押して、本機の電源を入れる。
- 本機に接続した外部機器の電源を入れる。
- 外部機器を操作して再生する。本機のスピーカーから音が流れます。

### ご注意

- 使用するオーディオケーブルは、外部機器によって異なります。接続する外部機器に適したケーブルを使用してください。

- 音量が小さい場合はまず本機の音量調節をしてください。それでも小さい場合には外部機器の音量を調節してください。
- AUDIO IN ジャックに接続された外部機器を演奏しむときは、iPod の再生を停止してください。
- AUDIO IN を使用しないときは、オーディオケーブルを取りはずしてください。